

学習や生活に関する改善プラン

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です。

本校は、全国学力・学習状況調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

なお、さらに詳細な結果について、調査対象の学年に配付することとしています。

【全国学力・学習状況調査結果の概要】

成果

国語、目的や意図に応じて、理由を明確にしながら、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することについて、全国平均を上回る正答率でした。本校では、平成29年度より、自分の考えを広げ、つながる話合いを大切にされた指導を継続してきました。それらの学習活動を通じて培った力が結果に表れてきたものと思われまます。

質問紙調査の、「自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか」の設問では、「当てはまる」と回答した児童は全国平均を12.1ポイント上回っていました。これは、コロナ禍の中で以前ほどは行えていませんが、各教科指導の中で友達とつながる話合い活動を取り入れてきた成果が表れてきたものと思われまます。

課題と対応

国語では、文の中における主語と述語との関係を捉えることや自分の主張が明確に伝わるように、文章全体の構成や展開を考えることにおいて、全国平均と比べて正答率が低かったり、無回答率が高かったりすることが分かりました。そこで様々な授業の中で学習した内容を振り返る場を意図的に設定したいと考えています。また、朝学習や家庭学習を利用して、学習内容の定着を図っていきたいと思います。

質問紙調査の結果からは、「朝食を食べていますか」という質問に対し、「あまり食べていない」「全く食べない」と回答した児童が9.3%おり、全国平均と比較しても多いことが分かりました。また、毎日同じ時間に起きていますか。寝ていますか」という質問についても、全国平均と比べて否定的な回答が多いことが分かりました。学級活動等の時間を使い規則正しい生活習慣の確立を目指すとともに、「生活点検カード」を活用し、生活状況の改善につながるような啓発を考えております。

【保護者・学区の方へのお願い】

全国学力・学習状況調査の結果から、本校の児童は善悪の判断をし、ルールを守ったり友達と協力したりして学校生活を送っていることが分かりました。家庭での学習に計画を立てて取り組んでいる児童や地域への行事に積極的に参加している児童が多いことも分かりました。しかし、朝食を食べない児童や、起床・就寝時間が決まっていない児童も見られます。より良い生活習慣を身に付けることは、児童の更なる成長や自立につながります。今後とも児童のよりよい成長のために学校と家庭・地域で連携して取り組んでいけるよう、ご協力をよろしく申し上げます。

令和3年度学習や生活に関する改善プラン（岡山市学力アセス）

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です

本校は、岡山市学力アセスの調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

【岡山市学力アセスの調査結果から】

成果

	教科・質問紙	成果
第4学年	国語	第3学年の配当漢字を正しく書いている。
	社会	岡山市の人口の移り変わりについて資料を読み取っている。
	算数	数量関係を式に表して計算できる。
	理科	目的に合わせた回路を組むことができる。
	学習状況	家で、自分で計画を立てて勉強していると回答した児童の割合が高い。
第5学年	国語	読み手に分かりやすい筆者の説明の工夫を考えている。
	社会	中国地方と四国地方の県の位置を理解している。
	算数	180度より大きい角を求める手順を説明できる。
	理科	電車の冷房の吹き出し口が天井付近に設置されている理由について、空気のあたたまりかたを基に説明することができる。
	学習状況	授業で学習したことをより詳しく調べてみたいと思うと回答した児童の割合が高い。

課題とその対応

	教科・質問紙	課題	対応
第4学年	国語	目的や必要に応じて書くことに課題がある。	国語では、書く活動を積極的に授業の中に位置付け、書くことへの抵抗を減らしていきたい。社会では、地図帳や教科書の資料から内容を読み取って考えることを意識して取り組んでいきたい。算数では、基本的な計算力の向上をはかり、繰り返しの指導を行い、理解を確かなものにしていきたい。理科では、実験を通して、予想・実験・考察・まとめの流れを意識し、どうすれば検証することができるのかを意識して取り組ませるようにしていきたい。学習状況においては、家庭学習の手引きを活用し、家庭と連携をとりながら理解と協力を依頼し、自主学習（芳明ワーク）等を取り入れながら、平日や休日の家庭学習の時間の確保に努めていきたい。
	社会	地図から情報を読み取っていることに課題がある。	
	算数	3けた－3けた＝3けたの計算ができることに課題がある。	
	理科	風の強さによって車の動く距離の変わり方を調べるときに、何を変えたらよいか推測することに課題がある。	
	学習状況	学校の学習時間以外に、家庭学習に費やす時間が短い傾向が見られる。	
第5学年	国語	文脈から適切な情報を選び、理由を明確にして書くことに課題がある。	国語では、授業の中で自分の考えを理由を明確にして書く活動などをより充実させていきたい。社会では、教科書や資料集の表やグラフをしっかりと活用し、自分の考えをもてるように指導していきたい。算数では、計算はできるが、よりよく計算できるように繰り返し指導していき、理解を確かなものにしていきたい。理科では、星座について観察したり、タブレット等を使用して、視覚的にも理解を深めていきたい。学習状況においては、これまでも取り組んでいるメディアコントロール週間を活用し、家庭と連携をとりながら、メディアとの上手な付き合い方を考えていけるように呼びかけていきたい。
	社会	資料等を読み取って、そこから自分考えを表現することに課題がある。	
	算数	きまりを使って計算することに課題がある。	
	理科	星座の動き方を理解していることに課題がある。	
	学習状況	普段、1日あたりゲームやインターネットをしている時間が長い状況が見られる。	

【保護者・学区の方へのお願い】

本校では、子どもたちが学びや友達、地域と「つながる力」を育てることを大切にしています。本調査から学びや学習状況について様々な課題が見えてきました。学校で学習したことが子どもたちの確かな力につながっていくよう、家庭での学習時間の確保や学習習慣の定着、適切なメディアの利用の仕方につきまして、今後ともご理解とご協力よろしくお願ひします。